

オナハ番 村尾種吉

一議長(田村利二)午後五時二分閉会を告げる。

村会議の積米を記録し相違ないことを証するためここに署名する。

昭和三十四年三月二十六日

福生所議会

議長

議員

議員

議員

昭和三十一年五月十一日

才二田福生町議会定例会(協議会)議事録

福生町議会

才三圃福生町議会（臨時会）速記録

昭和三十四年五月十一日才三圃福生町議会臨時会も福生町役場にて
招集——片

出席——片 議員は次の通りである。

- | | | | | | |
|----|------|----|------|----|-------|
| 1 | 斎藤真一 | 2 | 高橋个春 | 3 | 渡井 明 |
| 4 | 森村武夫 | 5 | 清水子市 | 6 | 西村光人 |
| 7 | 西岡晋一 | 8 | 益本益夫 | 9 | 大久保一郎 |
| 10 | 米泉 董 | 11 | 石川信義 | 12 | 山下久吉 |
| 13 | 田村祐一 | 14 | 中西虎五 | 15 | 高水惣八 |
| 16 | 村野 弘 | 17 | 斎藤 博 | 18 | 岸 茂 |
| 19 | 渡辺健二 | 20 | 平井賢治 | 21 | 吉田 清 |
| 22 | 山下幸三 | 23 | 瀬古清三 | 24 | 高橋彦市 |

一、今議事件は公議事日程の通りである。

日程才一 議夜選挙について

（選挙才一 号）

田村才二 副議長選挙について (選挙 才二号)
 才三 議席の決定について (決定 才三号)
 才四 常任委員の選任について (選挙 才三号)
 才五 常任委員長の選任について (才四号)
 才六 特別委員会委員の選任について (才五号)
 才七 特別委員会委員長の選任について (才六号)
 才八 一部事務組合会議員の選任について (才七号)
 才九 臨時出納検査会議員の選任について (才八号)
 才十 監査委員の選任について (議案 才三四号)
 才十一 契約締結同意について (才五号)
 才十二 福祉伝染病院組合規約の一部改正について (才三六号)
 才十三 契約締結同意について (才三七号)
 一地方自治は才百三十一系の規定により、会議事件説明のため出席した者は次の通りである。

東京都西多摩郡福生町役場

才長 社山誠 助役 川瀬金吉 収入役 大野忠一
 総務課長 豊平たけ次 主査 橋本孝吾 総務課長 高水 永
 民事課長 森田 猛 水道課長 古谷徳男 庶務課長 才山 信二
 委員長 橋本孝吉印
 一本合の書記は次の通りである。
 書記 上野重勝 書記 金子む利
 一才長 才十五分閉会いたします。
 才のほりもあつた。お返あめでございます。左日は選挙
 后発議会。日かちあつて才三回の臨時会のお知らせ。たところ
 全員出席。有難うございます。
 選挙後の発議会であります。のて議会の構成について決定し
 て載くわけてあります。

議会は、議決機関で私共は執行機関で、議会と執行機関の関係は

車の両輪のようでありまして、これからよく調整かとや
きます。と仕事からうまくやくわけです。議会の定式を反影
てやくよう努力をします。議員各位の一致団結して
の発展のため即協力致しますようお預ります。

本日日程により、最初議長の選挙も行うわけですか
臨時議長もたてまして臨時議長の手によつて議長選挙を
行つてやりますので宜しく御願ひします。

（書記）

（上野亨勝）この度は当選おめでとうござります。

私が議会の事務をやつてゐる関係で臨時議長についで申上げます
選挙後発の議会では出席議員中の最年長議員に臨時議
長をやつて戴くことになつておりまして、私地方自治法で有て
の規定により、本日出席議員中の最年長者であります
斎藤貞一議員さんに臨時議長を御願ひします。

（斎藤貞一）

唯今紹介をいたしました斎藤のあります。

東京都西多摩郡福生町役場

地方自治法で有る規定により臨時議長もつとめます。つまり
私は新議員で何も存じませんので、議長、席を賜りま
しても落着かあるかも知れず、皆様の御支援によりおめさせて
頂きます。

甲 日程第一議長選挙についで

（臨時議長）

日程第一議長選挙もを行いますか如何ようになりますか

（乙川）

議長選挙に先立ち十五分間休憩を、その間各ブロック

二名宛の送る委員をあげて送る。たう如何なようか、

（臨時議長）

唯今発言があり十分間休憩、その間に二名づつ、の送る委員

をあげてと云ふことです。か如何いたしますか

要議事の一の事あり

（臨時議長）

それでは要議事、の十五分間休憩します。

（用務）

唯今発言した。たことに関連。従来のブロック別によ

ります。と、中が案件、そのので五検討。たう如何かとな。

「まずが志茂の二名を在野の方に加えます」と数の方は適切だと云うような意見も聞きました。だが小等々一応検討した上でブロックをきめたらよからうと存じます。

臨時議長 唯今の意見に如何ですか

米泉 唯今田村議員の語り通りが真に名指すは何ですか。山下、高橋、辰議員に在野を参考し、聞くよう即取計り願いたい。

臨時議長 唯今の御意見に異議ありませんか

異議なし。

臨時議長 異議なしと認め、そのように決定し、休憩いたします。

休憩 十時三十分〜十時三十五分

臨時議長 再開いたします。

米泉 唯今各ブロックから二名宛選挙委員を挙げて協議した結果直ちに選挙を実施されたいと云うこととなります。

臨時議長 それでは直ちに選挙に移りたいと思っております。

東京都西多摩郡福生町役場

佐田より……今人二名を決定願います。

今人はブロックから一名宛即願います。熊川、大久保、一即

布、米泉、董、拘まる川信義、議員にお願いたします。

書記 昨今から政甲紙を配布いたします。

中重 投票用紙配布をする前に議長選挙に入る前に

自己紹介をお願いいたします。

石川 山下議員の発言をもちます。議長選挙後、議席の決定はあります。その後の課長、主任の紹介も必要となります。なので、その後をやつたらどうか。

山下 唯今石川議員から、議席決定後にと云う話があります。だが假設

長としても、議員氏名等が解り難いという発言もありました。即紹介を願うべく、当然で、議席にいた場合は氏名を

云うことは本来の姿ではなく、当然何番議員と云うことが在り方であり、どうした関係から選挙するに各自紹介をするのが望

まーいと思ひます。

「大久保 唯今山下、議員の云うのが正しいので議長選挙前に当然このことを行うのか正しいのではなかつたか」と云ふことは必ずしも議長をやつていた十一名は知つてゐる。けれども新しくおた方は古い人も知らなければ新しい人も知らなかつた。こゝうやう周縁で議長選挙も行つて云ふことより、やはり紹介後において送つての選挙を進めるべきか否かと思ふので山下、議員の意見に賛成します。

「臨時議長 唯今大久保、議員又、石川議員の発言もありましたので双方意見がありますので、大久保、山下、議員に賛成の方は手をあげて戴きたい。

挙手多数あり

「臨時議長 大久保、山下、議員の発言について賛成者が多かりでそれにもとづいて紹介をいたしたいと思ひます。

「山下幸三 発言について双方に賛成はありますので、たゞ右側どちらか

「臨時議長 議員の指名により住所と氏名をお聞かせ願ひたい
それでは一番の左の立つてゐる方より紹介願ひたい

自己紹介を實施

渡井 明 中西 虎彦 西村 夫人 瀬古 信子

石川 信義 米泉 薫 磯村 武夫 村野 弘

山下 久吉 高橋 千春 山下 幸三 高水 惣八

斎藤 博 吉田 清 渡辺 延二郎 佐本 益夫

平井 賢治 岸 茂 細川 晋一 高橋 彦市

清水 子市 大久保 一平 田村 祐一 斎藤 真一

「臨時議長 紹介が終つたので議長選挙に行つてゐます。高認意に於て下場所も假議長といたします。

「書記 投票箱には何も入つておりません。公選法に準じて選挙を行います。

投票實施

本会議員 大久保一郎 石川信義 米泉 董

「臨時議長 投票の結果を申し上げます」

有効投票 二四票

瀬古信雄 二二票

高橋彦市 二票

よって瀬古信雄氏が議長に当選いたしました

議長が決まりました。亦い同行届ない議長でありましたか皆様

の御支援により、假議長も御めさせり、或る有難うございまして

「議長（瀬古信雄） 議員改選後の発議金が申かれ、私が議長に選ばれま

した。とより、私、浅学非才でありまして、重任の重大を痛感し

た。とります

申上るまでもなく、議長の仕事は公私公でであり、あらゆる面に

努力をなくてはなりません。が、未熟の私でありまして、皆様の

の御支援御協力により、議会の運営に万全を盡したいと思

東京都西多摩郡福生町役場

います。何か宜しく御願います

私としては、余に任じます。ので、勢一ぱい努力いたしたく思

「議長 日程カニ 副議長 選挙につて

日程に従い、議事を進めたいと考えます

「議長 副議長の選挙を行いたいと思ひます

「議長 議員選挙と同様、選挙により、決たいと思ひます

「議長 それでは選挙により、実施いたします

「書記 それでは投票用紙を配布いたします

「議長 副議長選挙以下の議案の議長とある部令の下に瀬古信雄と

投票実施

「議長 用票の結果を申し上げます

投票回数 二四票

無効 な

高橋彦市 二票

西村光人 二

米泉 董 一

渡井 朔 一

よつ高橋彦市氏も当選と決定いたします

「高橋彦市」一言即後援申上げます

不肖私重責であります。副議長の席を汚すことになり
ました。私も非あり。抑八年間議席にありまして何も
出来なもので皆様の御支援により議長も補佐してやま
たいと存じます。

白根才三 議席決定につけて

東京都西多摩郡福生町役場

議長 慶喜きき 議席の決定をいたしたと存じます。

「大久保 議席決定の関係につきまして皆杯にお願いたしたと
存じます」

実は副議長の高橋彦市議員は耳の悪い関係から色々と
聞きとり難いことがあり、その間も二十四の議席のうちで特別に
御配慮願ったが、一番か或は二四番を決定前に抑る承を得た
と思ひます。めで議長から御取計らい願いたい。

議長 大久保議員からの発言であります。高橋氏は戦地において
耳が悪く、一ツ一ツ遠いさうです。そこで今までも周知か
いった所にとりまして、たのび一番か二四番に決定願いたい。
「山下重三 周囲も身近なところでやり得たやり方だと思ひます
ので順次たころで二四番議席がよいと考えます」

異議なきの多多数あり

議長 異議なきので高橋議員も二四番と決定します。

議席のくどを実施

一番 音藤三郎
二番 高橋千春
三番 渡井明

四
“
殘耐武夫
五
“
清水子市六
“
西耐光人

七、
細則晋一
八、
延东益夫九、
大久保一

十、米泉
薰
十一、石川信義
十二、山下久吉

十三 田村祐一
十四 中西虎造
十五 高水惣一

十六 村野 弘 十七 肴藤 博 十八 岸 茂

十九 渡辺健三郎
二十 平井賢治
二十一 吉田
二十二 吉田

山下草三
瀨古情飛
高橋彦市

一読
長
以上のよう
に決定いた
します

日程第四 常任委員会委員の選任について

東京都西多摩郡福生町役場

議は次の常任委員会の委員と決定願いたい。

従来の例によりますと各ブロックから選任しております。

か
如
何
に
て
ま
す
か

一方、今議院から提案のありまゝに各ブロックから選出願

いたと思います。それについて十の箇休憩いたと思います。

一談長
今までの委員選出の至道
が里板のようですが
が御意を願いたい

石生	建設	總務	福生	三一年九月
2	3	2	熊川	
2	2	3	本町	
3	2	3		
2	2	3	福生	三二年四月
2	3	2	熊川	
3	2	3	本町	
2	2	3	福生	三三年四月
2	2	3	熊川	
3	3	2	本町	